



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道整備により、安全な通行空間を確保します

街中のにぎわいを創出するため (商店街の活性化)

無電柱化や景観設計により、「歩いて楽しい」歩行空間を創出します

地元の声

- ・歩道がないので、車や電柱にぶつかりそうで怖い。(通学利用者)
- ・子どもたちのために安全な道路にしてほしい。(地元住民)
- ・商店街を活性化してほしい。(地元住民)

事業前

- ◆ 歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。
- ◆ 沿道に電柱が建っているため、歩行者の通行の妨げや、地震時倒壊の恐れがあるほか、商店街の景観を害しています。



事業前の状況

事業後

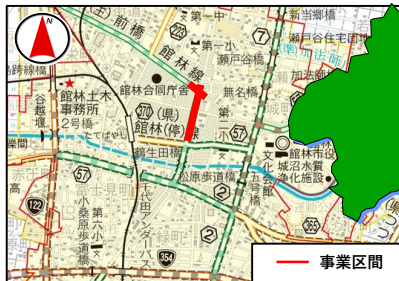
- ◆ 歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保します。
- ◆ 沿道の商店街のにぎわいを創出するため、無電柱化、ベンチの配置、デザイン歩道等の景観整備を行い、「歩いて楽しい」魅力ある歩行空間を創出します。



完成図(イメージ)

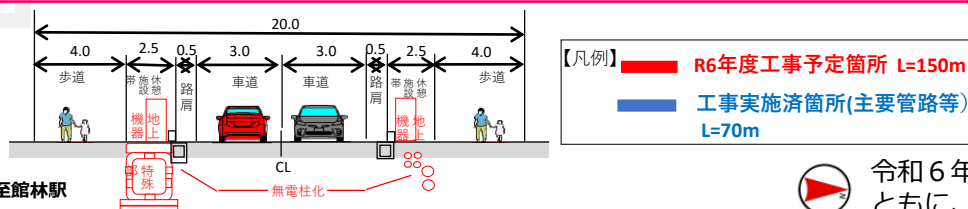
事業の概要

- 事業箇所：館林市本町
- 事業内容：歩道整備 延長 780m 歩道幅 4.0m
電線共同溝整備 延長 1,180m
- 事業期間：平成28年度～



事業位置 館林市

事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、用地買収を進めるとともに、占用物件(水道等)の移設及び電線共同溝工事を実施します。



至市街地

至館林駅

本町2丁目

本町1丁目

至前橋市

県道 館林 藤岡線

用地買収

(都)大手町 大街道線

事業開始

事業完了

